

ンチャー

3月30日(金)

ド…福証Qボード

# セグエ 業績は好調推移

## もみ合い上放れの展開も

### セキュリティ製品を拡販

明日を読む

セグエグループ(3968・JQ)はITシステムにおけるITインフラ、ネットワークセキュリティ製品に関する設計、販売、構築、運用、保守サービスなどを一貫して手掛ける。サイバー攻撃の増加でセキュリティの必要性が高まり、同社サービスの需要が拡大していることで、業績は好調な推移が概へ。今12月期についても好業績期待は大きい。

### ストック型のビジネスモデルが強い



IT製品を代理店として輸入し、顧客に販売する。また、ソリューションサービス事業はITシステムの設計、構築のほか、保守、ヘルプデスクサービスを行う。

ソリューションプロダクト事業で商品を販売するだけでなく、ソリューションサービス事業で継続的なサービスを提供することで、商品販売の増加がその後の

同社はITソリューション事業の単一セグメントだが、その中にソリューションプロダクト事業、ソリューションサービス事業がある。ソリューションプロダクト事業は、米国などのメーカーからITインフラ製品、セキュリティ

り組んでおり、これらのことが利益率向上に貢献している。なお、「SCVX」に用いた自社開発技術は昨年9月に特許を取得した。こうしたことから、前期の

連結業績は売上高77億9200万円(前々期比13・2%増)、営業利益3億8200万円(同75・2%増)となった。前期の上期は自治体中心に事業拡大を図ったが、昨年4月に専業組織を設置し、前期後半あたりからは金融機関、メーカーなど民間企業にも営業を強化した。今期も民間企業に注力するほか、医療機関、教育機関向け営業にも力を入れる構えだ。

今期の連結業績は売上高84億3600万円(前期比8・3%増)、営業利益4億5800万円(同19・9%増)を見込んでいる。ただ、前期業績は期初予想を期中に上方修正し、さらにそれを上回って着地した経緯があり、同社は期初予想を控えめに出す傾向があるもよう。今期も上ブレする可能性は十分にありそうだ。

一方、4月に独自のセキュリティ技術を持つファルコンシステムコンサルティング(神奈川県川崎市)の分割子会社を同社の子会社とする予定。これにより、同社と新子会社の技術を活用し、今後、新製品開発などに注力していく。株価は昨年後半から2000円近辺のもみ合いが続いているが、今後、好業績を背景に上放れる展開が期待されよう。